

rhAdiponectin

Recombinant Human Adiponectin 組換えヒトアディポネクチン

アディポネクチン (Adiponectin/Acrp30/AdipoQ)は主に脂肪細胞から産生されるアディポサイトカインで、ヒト生体内においては多量体構造 (3-18量体)を形成していることが知られています。血中濃度は約 5-10 mg/Lと通常のサイトカインよりも高濃度で存在しますが、肥満者においては血中濃度が低下する傾向にあることが報告されています。このような特徴から、アディポネクチンはBMI値と逆相関の関係にあると言われ、メタボリックシンドロームの新たな指標候補として近年注目されています。

アディポネクチンには、インスリン感受性を高める抗糖尿病作用、血管内皮修復による動脈硬化抑制作用、筋肉や肝臓における脂肪燃焼作用等、メタボリックシンドロームを抑制する多くの機能があることが報告されています。本製品は、動脈硬化抑制作用を特に持つといわれる高分子アディポネクチンを含んでいます。

製品仕様

rhAdiponectin

宿主	: CHO
由来	: ヒト
分子質量	: 28 kDa (monomer, predicted)
濃度	: 1 mg/mL
純度	: >95% (SDS-PAGE)
エンドトキシンレベル	: <0.1 EU/μg
保存	: 冷凍(-70℃以下)
※不要な凍結融解は避けてご使用ください。	
※本製品はロット毎に製品仕様項目を品質確認済みです。	



Support For Metabolic Syndrome Research

オリエンタル酵母の生活習慣病関連試薬

特長

- ◆ 哺乳細胞発現系で産生した組換えタンパク質です
- ◆ 低分子から高分子までのAdiponectinが発現していることを確認しています
- ◆ 高純度、低エンドトキシン

製品名	製品番号	サイズ	価格(税込)
Recombinant Human Adiponectin	47620000	100 µg	¥66,000

※バルク注文については営業所、ホームページまでお問い合わせ下さい。
※本品は研究用試薬であり、医薬品では御座いません。

参考文献

1. Maeda, K., *et al.* (1996): *Biochem, Biophys. Res. Commun.* **221**: 286.
2. Nakano, Y., *et al.* (2006): *J. Lipid Res.* **47**: 1572.
3. Kumagai, H., *et al.* (2007): *Contrib.Nephrol.* **155**: 59.
4. Ouchi, N., *et al.* (2000): *Circulation*.**102**: 1296.
5. Tonelli, J., *et al.* (2004): *Diabetes*.**53**: 1621.
6. Yamauchi, T., *et al.* (2007): *Nat. Med.* **13**: 332.

お客様窓口

お問い合わせやご注文は下記からお願いいたします。

Webサイト: <https://www.oyc.co.jp/bio/>

製品に関するお問い合わせ: バイオ事業本部
Tel 03-3968-1192
Fax 03-3968-4863

Webサイトは
こちらから!



営業部及び販売会社

東日本バイオ営業部	Tel 03-3968-1163	Fax 03-3968-1196
東日本バイオ営業部 札幌支所	Tel 011-261-6591	Fax 011-222-0755
東日本バイオ営業部 つくば支所	Tel 029-858-0115	Fax 029-858-2931
西日本バイオ営業部	Tel 06-6338-1095	Fax 06-6384-7692
(株)オリエンタルバイオサービス	Tel 075-322-1177	Fax 075-322-0232
(株)ケービーティーオリエンタル	Tel 0942-81-2400	Fax 0942-81-2401



オリエンタル酵母工業株式会社